

附属やまぐち学園だより

やまぐち学園教育目標：発見し、はくくみ、かたちにする学びの広場
めざす人間像：よいよ未来を共に創り出す人間

第3号 2024年3月8日(金)

山口大学教育学部附属幼稚園

〒753-0070 山口市白石三丁目1番2号 TEL 083-933-5960

山口大学教育学部附属山口小学校

〒753-0070 山口市白石三丁目1番1号 TEL 083-933-5950

山口大学教育学部附属山口中学校

〒753-0070 山口市白石一丁目9番1号 TEL 083-922-2824

グローブとともにいただいた贈り物～大谷翔平選手の生き方から～

山口大学教育学部附属山口小学校・附属幼稚園 校長・園長 吉 鶴 修

ロサンジェルス・ドジャースの大谷翔平選手から贈られたグローブが、1月16日に附属山口小学校に届きました。2月の全校朝会でグローブを紹介するとともに、大谷選手が高校1年生のときに作成した以下に示すような目標達成シートについて話しました。

体のケア	サプリメントを飲む	FSQ 90kg						
柔軟性	体づくり	RSQ 130kg		コントロール			キレ	
スタミナ	可動域	食事 夜7杯昼2杯						
目標、目的を持つ	一言一葉しない	頭は冷静に 心は熱く	体づくり	コントロール	キレ			
ピンチに強い	メンタル	雰囲気 流されない	メンタル	ドラ1 8球団	スピード 160km/h		スピード 160km/h	
波をつくらぬ	勝利への執念	仲間を 思いやる心	人間性	運	変化球			
感性	愛される人間	計画性	あいさつ	ゴミ拾い	郵便掃除			
思いやり	人間性	感謝	道具を大切に使う	運	審判さんへの態度		変化球	
礼儀	信頼される人間	継続力	プラス思考	応援される人間になる	本を読む			

*紙面の関係上、野球に特化されると思われる目標は省かせていただきました。

達成できるのです。大谷選手は、このようなシートをつくり、叶えたいことへの道のりを可視化して、野球に取り組んでいたそうです。

目標は野球のことばかりではありません。「コントロール」や「キレ」、「スピード」、「変化球」の4つは野球に特化した目標と言えますが、他の「体づくり」や「メンタル」、「人間性」、「運」は、人が人として生きていく上で大切なことで、野球だけに当てはまることではありません。特に、「仲間を思いやる」や「感謝」、「礼儀」、「ゴミ拾い」、「あいさつ」、「本を読む」などは、普段のわたくしたちの生活においても大切な行動です。大谷選手は野球ばかりでなく、人としての生き方も大切にしていたことがよく分かります。

スポーツ選手に限らず、医師や教師、パイロット、パティシエなど子どもたちが思い描く将来の夢の実現に向けて、これらの行動はすべてに求められると考えます。大谷選手からの贈り物をグローブだけに終わらせるのではなく、大谷選手の生き方についても考えてほしかったのです。

京セラや第二電電の創業者で日本航空の再建に尽力された稲盛和夫さんは、著書「生き方」の中で、人生をよりよく生き、幸福を得るための方程式として、「人生・仕事の結果＝考え方×熱意×能力」とされています。大谷選手の野球に対する「熱意」は子どものように熱く、練習によって得た二刀流は素晴らしい「能力」です。そして、「考え方」として、目標達成シートに見られるような人としての生き方を大切にしていたからこそ、今の成功があると思います。この「考え方」が最も大切で、たとえ野球に対する「熱意」や「情熱」が人一倍であったとしても、「考え方」が0点では結果は0点で、ましてやマイナス点であれば結果はマイナスになるのです。

人生が夢をつくるのではなく、夢が人生を創るのです。豊かな人間性を育み、子どもたちの夢の実現に向けて、幸せな人生を送ってほしいと心から願います。

まず、中央の3×3の9マスの中心の1マスには最終目標を書き込みます。続いて、その周囲の8マスに最終目標を達成するために必要な8つの要素を記入するのです。同様に、8つの要素を中心に据え、それらを得るために必要な行動目標を周囲の各8マスに書いて完成します。目標シートを作成する際は、なるべく具体的で少し高い行動目標を設定することがよいとされています。周囲の細分化された行動目標をクリアしていけば、自然と中央の最終目標を

【附属幼稚園】

幼稚園の年長児クラスでは、就学に向けて様々な活動を行っています。1月末に小学校の栄養教諭から給食の話聞き、週に1回の給食体験をしています。自分で配膳することや給食を食べることが嬉しい子どもたちは、進学への期待も膨らんでいます。

2月末には小学校5年生の企画による学校探検を行いました。就学後は1年生と6年生になる学年であり、お互いの名前を覚えながら親しみをもって関わり合う姿がありました。



小学校って
いろんな部屋が
あって面白いね！

2月末に小学校5年生による絵本の読み聞かせがありました。子どもたちはお姉さんやお兄さんに読んでもらうことが嬉しく、お話の世界にぐっと引き込まれていました。どのクラスからも「また来てね！」「面白いお話を読んでくれてありがとう。」などと気持ちを伝える姿もあり、より一層、小学生への親しみの気持ちが高まっていました。



【附属山口小学校】

1月22日(月) 5年生が山口大学で音楽発表を行いました。合唱曲は「校歌」「大切なもの」「未来へ」、合奏曲は「ルパン3世のテーマ」「Paradise Has No Border」でした。11月上旬から山口大学の高橋先生に熱いご指導をいただき、子どもたちは見違えるほど成長しました。当日は、保護者の皆様や山口大学の先生方、学生に素敵なお歌声と迫力ある演奏を届けることができ、多くの拍手をいただきました。



2月5日(月) 山口高校化学・生物部を講師に迎え、6年生希望児童を対象に「わいわい実験教室」を開催しました。実験内容は「電気の不思議」「チリメンモンスター」「ガウス加速器」で、子どもたちは、目の前で起こる不思議な科学現象に終始興味津々でした。このような地域の高校生とのつながりをこれからも大切にしていきたいです。山口高校化学・生物部の皆様、ありがとうございました。



【附属山口中学校】

1月17日(水) 1年生が社会科と英語科で、山口大学の留学生13名と交流授業を行いました。社会科では留学生による出身地域の紹介を聞き、地理で学んだ世界の地域についての理解を深めました。英語科では日本文化などのテーマについて班ごとにフリートークを行い、交流を楽しみました。



2月9日(金) 2年生が立志式を行いました。各自の「志」を象徴する漢字1文字を色紙に書き、立志の誓いを保護者の前で堂々と発表することができました。これからどんな大人になりたい？どんな生き方をしていきたい？今すべきことは何？大人への第一歩を踏み出す大切な式となりました。



2月28日(水) 生徒会企画として「ピンクシャツデー2024 in 附中」を実施しました。ピンクシャツデーとは、いじめを許さない意思表示として、任意でピンクの服を着たり、小物を身に着けたりして過ごす運動です。生徒会では誰もが参加できる工夫として、当日の朝、ピンクシャツのマスコットを配付しました。全校生徒でいじめや差別について真剣に考え、行動することができました。

